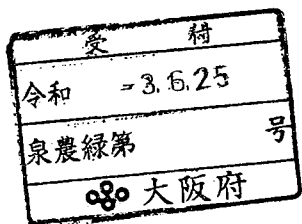


（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和3年6月23日

大阪府知事 殿



提出者
住 所 貝塚市 堤300番地
氏 名 ジェイ-ワイテックス 株式会社
代表取締役社長 石橋 靖
電話番号 072-436-6802

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ジェイ-ワイテックス 株式会社 第2事業所
事業場の所在地	貝塚市 堀1丁目12番2号
計画期間	令和 3年4月1日～令和 4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	22：鉄鋼業
②事業の規模	売上高 3,752 百万円
③従業員数	107人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙の通り			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・各産業廃棄物の毎月の処分量を把握し、異常がないか確認。 ・酸洗工程 ボンデ液成分の管理により過剰な補給を抑制。 ・ブルーイング伸線工程 潤滑液腐敗防止での使用量適正化(殺菌剤の選定)。により使用量減。		
②計画	【目標】別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状維持		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・無機性汚泥、廃酸、廃アルカリ、廃プラ、木くず、ガラス・陶磁器くず、鉱物系廃油、石綿含有がれき類、乾電池、蛍光灯はそれぞれ分別、保管をしている		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和 2 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・排水処理脱水機のろ布交換を定期的実施（約4ヶ月）。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) _____			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和 2 年度）実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 廃酸の中和処分と、一部の無機性汚泥、廃プラ、石綿含有がれき類、ガラス・陶磁器類の埋め立て処分を除き マテリアル又は、サーマルリサイクル業者での処分を実施。また、大阪湾広域臨海環境整備センター以外は、優良処分業者である。		

②計画	【目標】別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<hr/>			
※事務処理欄			

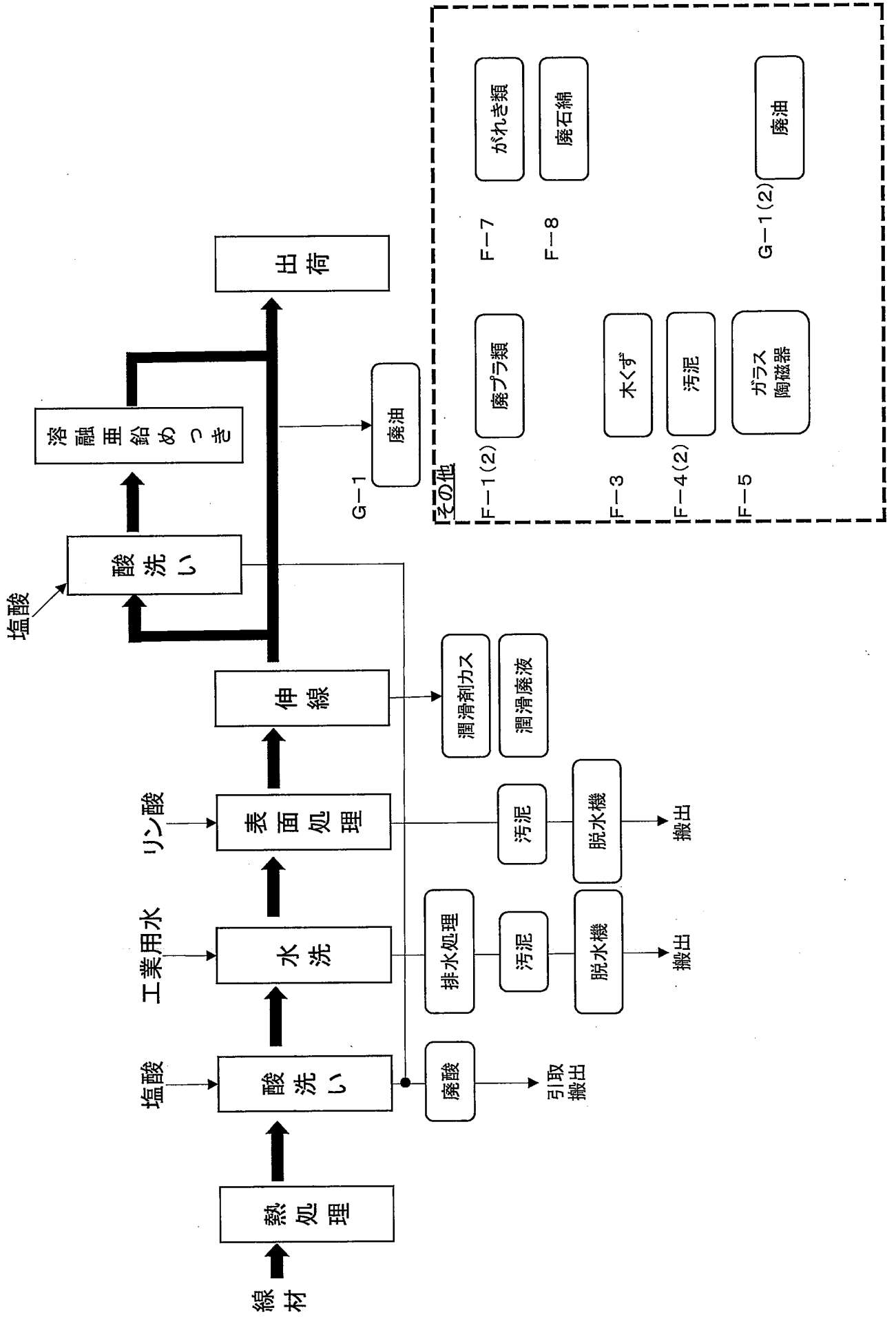
今年度【令和3年度】目標

住所		種別		電話番号		FAX	
住居系建築物を排出する事業種を統一的に管理する支店等の住所		住居系建築物を排出する事業種を統一的に管理する支店等の支店等の名称		総務担当部署の電話番号		総務担当部署のFAX番号	
兵庫県神戸市12番2号		パイン・パインワックス 株式会社 第2部 プロセス開発部		パイン・パインワックス 株式会社 第2部 プロセス開発部			

産業廃棄物の種類 コード 名称	計										②+⑩ 目上廃棄物又は 投入処分を行った量	
	①排出量 (a)	②自ら発生 させた量 (b)	③自ら発生 させた量 (c)	④自ら発生 させた量 (d)	⑤自ら発生 させた量 (e)	⑥自ら発生 させた量 (f)	⑦自ら発生 させた量 (g)	⑧自ら発生 させた量 (h)	⑨自ら発生 させた量 (i)	⑩自ら発生 させた量 (j)		
1 400 ①腐敗(防錆剤): ②無機性汚泥(水 洗工程)	71								71		71	0
2 220 ③無機性汚泥(水 洗工程)	7							7			7	0
3 220 ④無機性汚泥(水 洗工程)	1,369		1,369					49			49	0
4 220 ⑤無機性汚泥(潤 滑剤): 伸線工程	28							28			28	0
5 220 ⑥無機性汚泥: 排水処理工程	2,028		2,028					106		106	0	0
6 220 ⑦無機性汚泥(焼ア ルカリ): 伸線工程	6							6			6	0
7 220 ⑧無機性汚泥(焼フ ラックス): めっき工程	5							5			5	0
8 220 ⑨⑩無機性 汚泥	42							42			42	0
9 600 ⑪廃プラスチック	33							33			0	0
10 800 ⑫木くず	3							3			3	0
11 200 ⑬汚泥: 炭油	10							10			10	0
12 500 ⑭アルカリ: 伸 線工程	54							54			54	0
13 2440 ⑮石綿含有がれき 類	2							2			2	0
14												0
合計	3,658	0	3,397	0	155	3,242	0	416	150	108	277	0

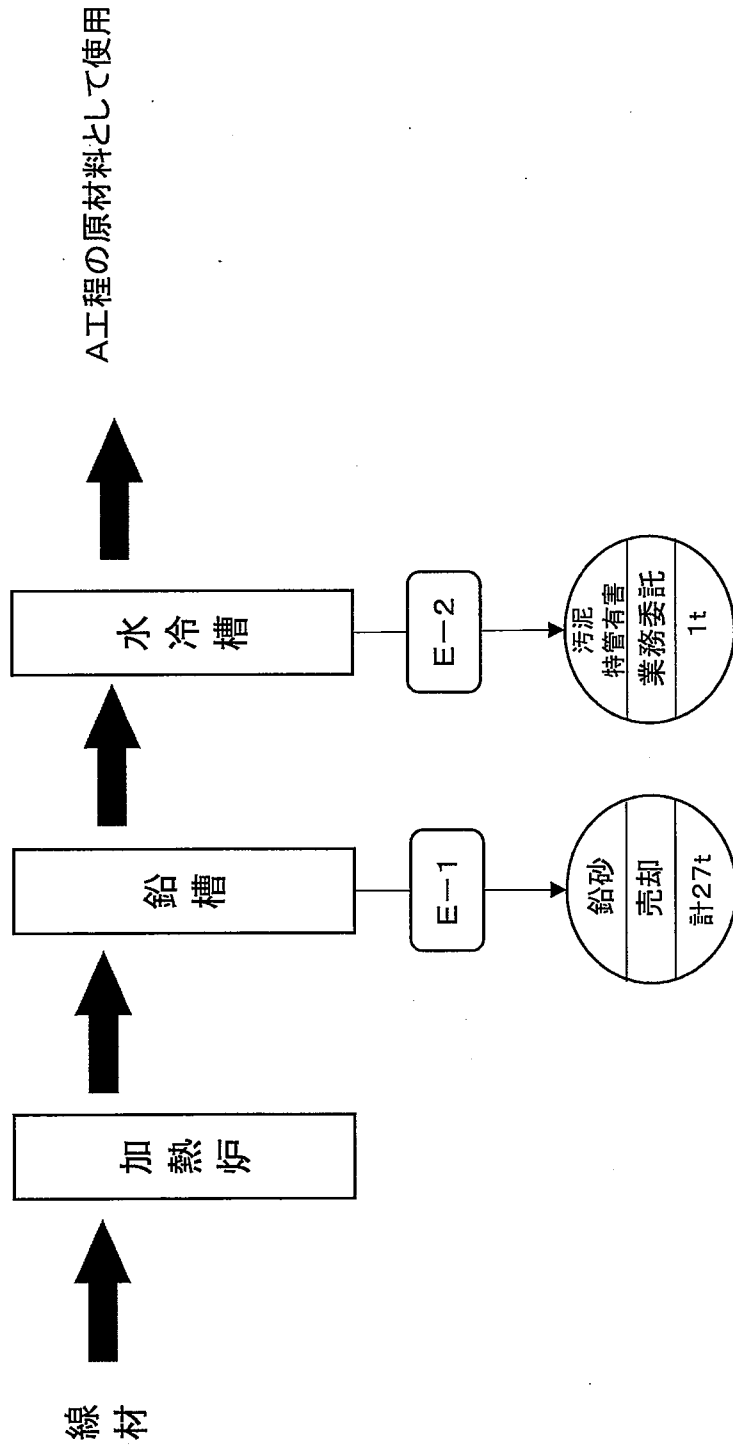
(注) トン数未満は四捨五入として四捨五入。ただし、数字が省略された場合は、数字が省略された桁まで記載は可。

発生工程 フローシート



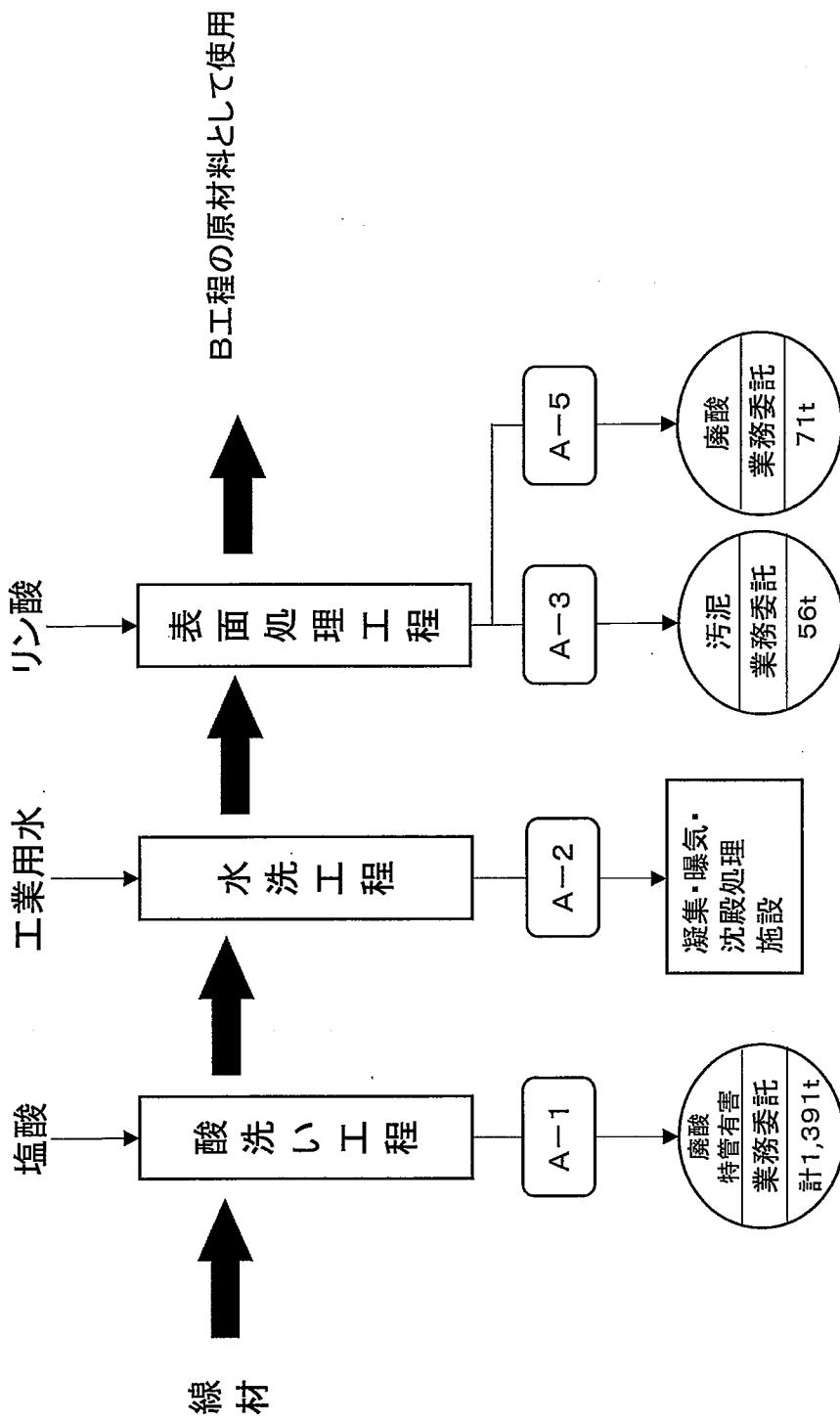
発生工程 フローシート

E. 熱処理工程



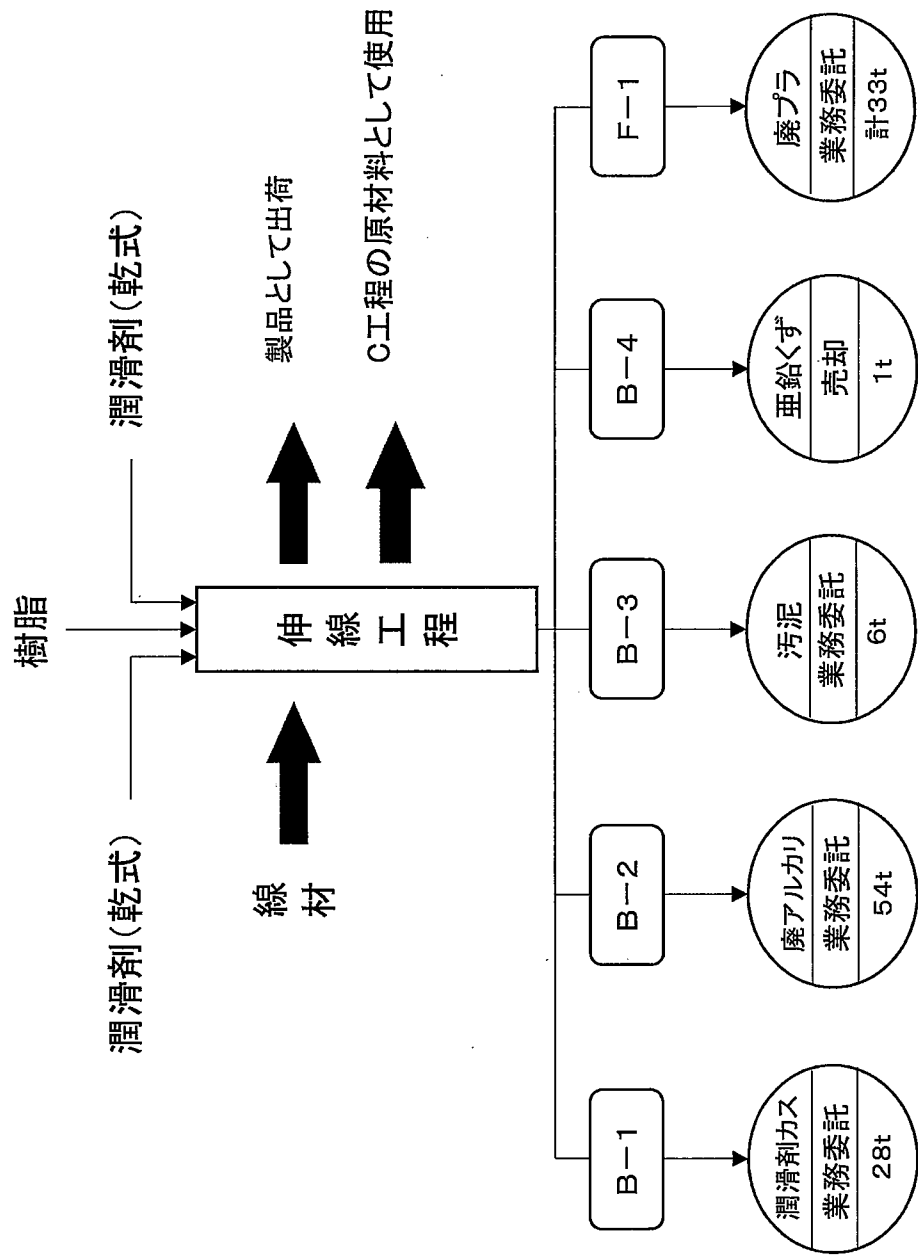
発生工程 フローシート

A. 酸洗工程



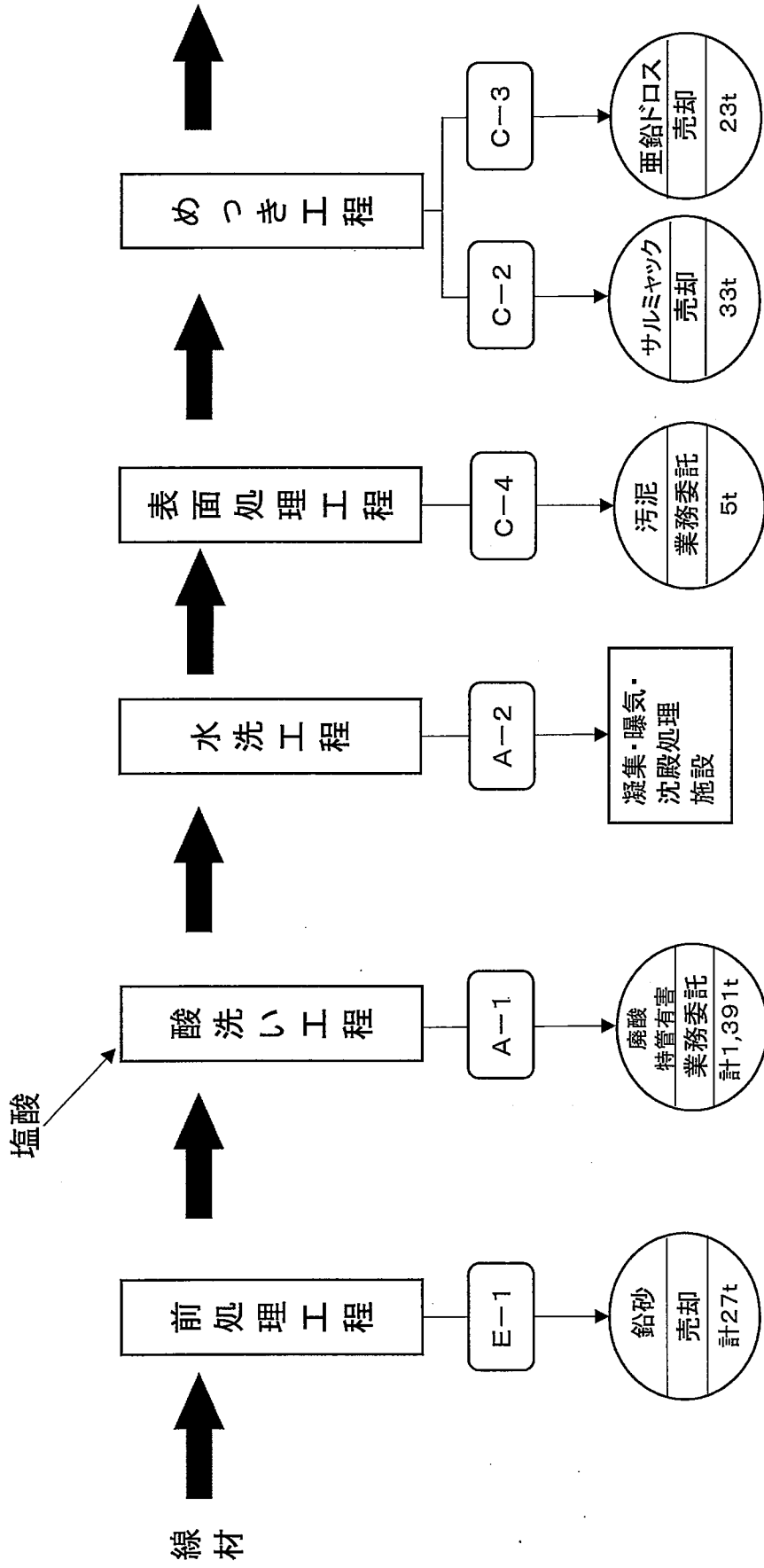
発生工程 フローシート

B. 伸線工程



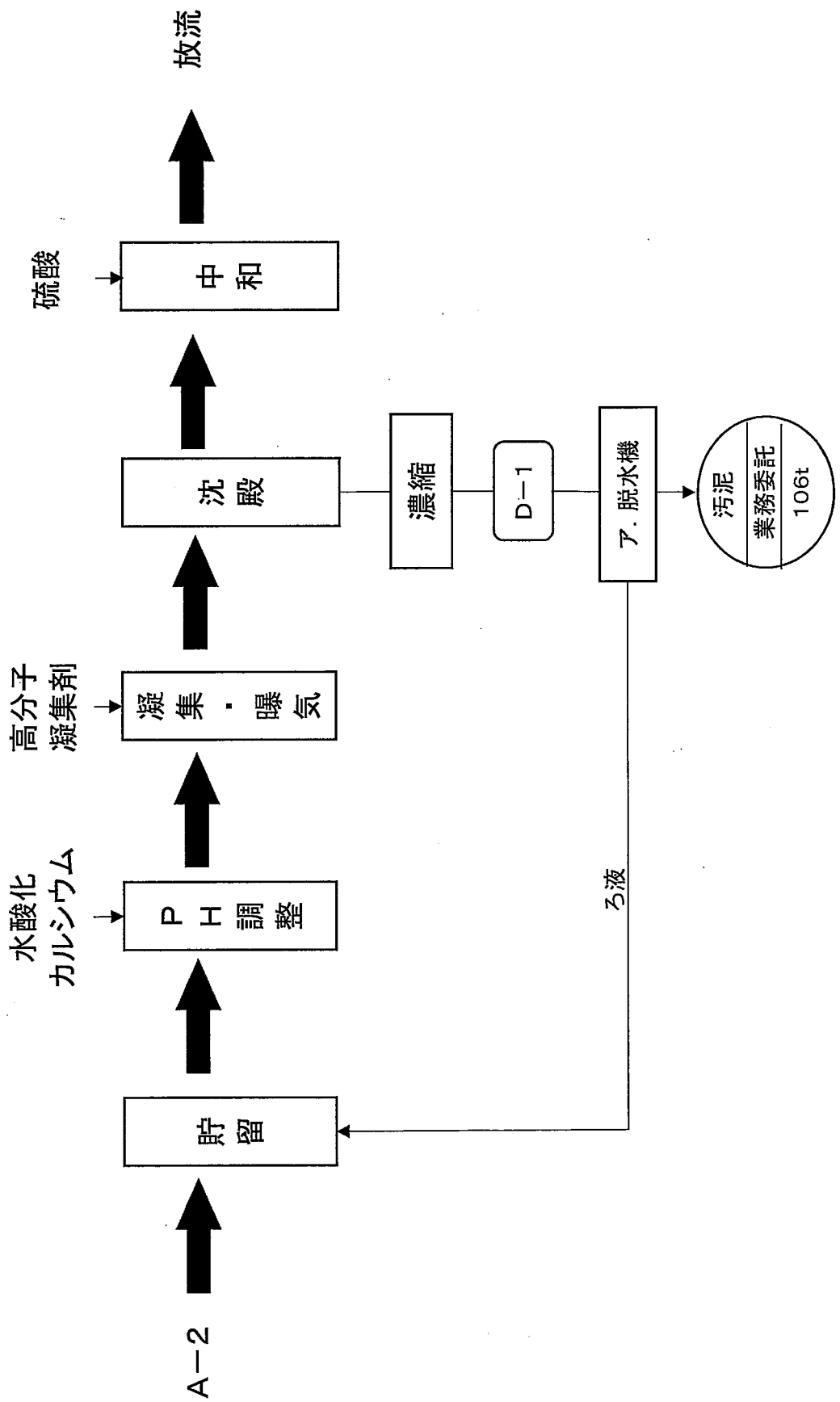
発生工程 フロースHEET

C. めっき工程



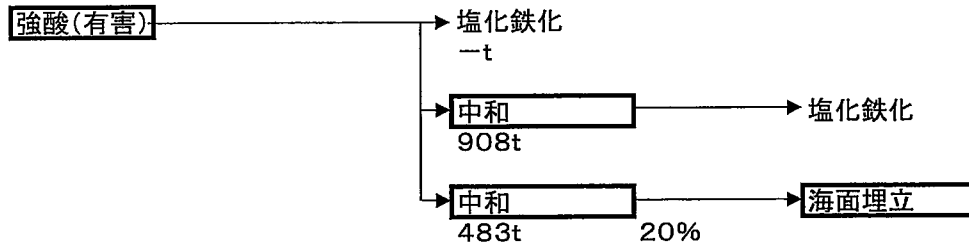
発生工程 フローシート

D. 排水処理(凝集・曝気・沈殿)工程

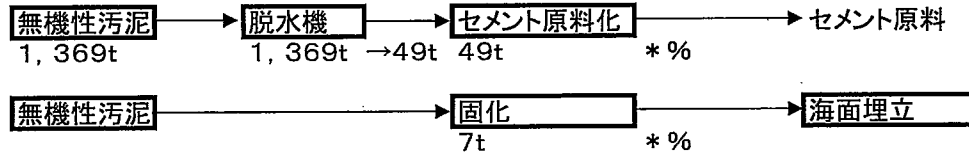


処理工程フローチャート

A-1(廃塩酸) 特管



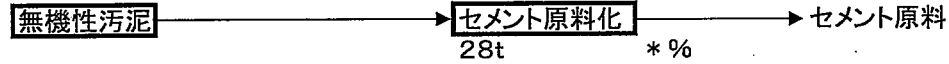
A-3(ボンデカス)



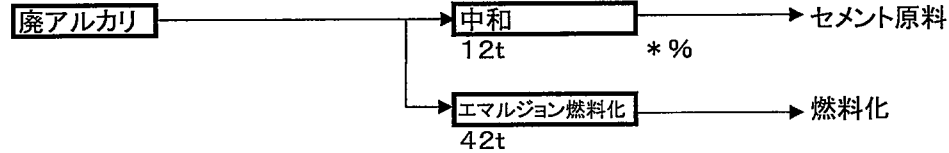
A-5(防錆剤)



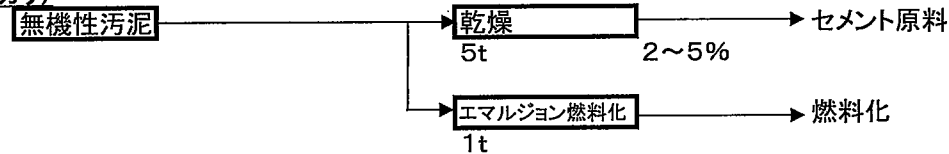
B-1(潤滑剤カス)



B-2(廃アルカリ)



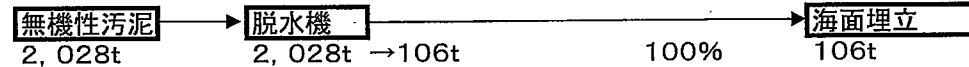
B-3(汚泥:廃アルカリ)



C-4(廃フラックス)



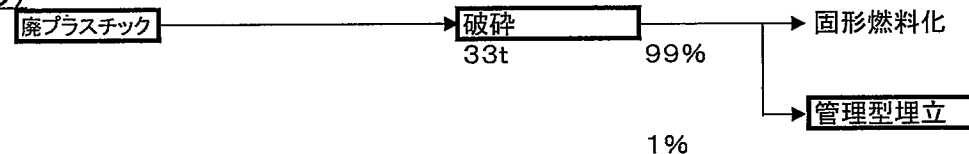
D-1(排水汚泥)



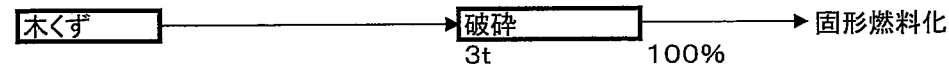
E-2(汚泥:その他) 特管



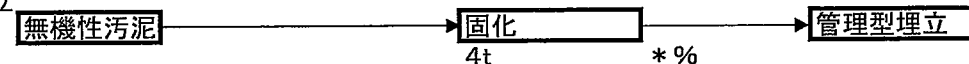
F-1(廃プラスチック)



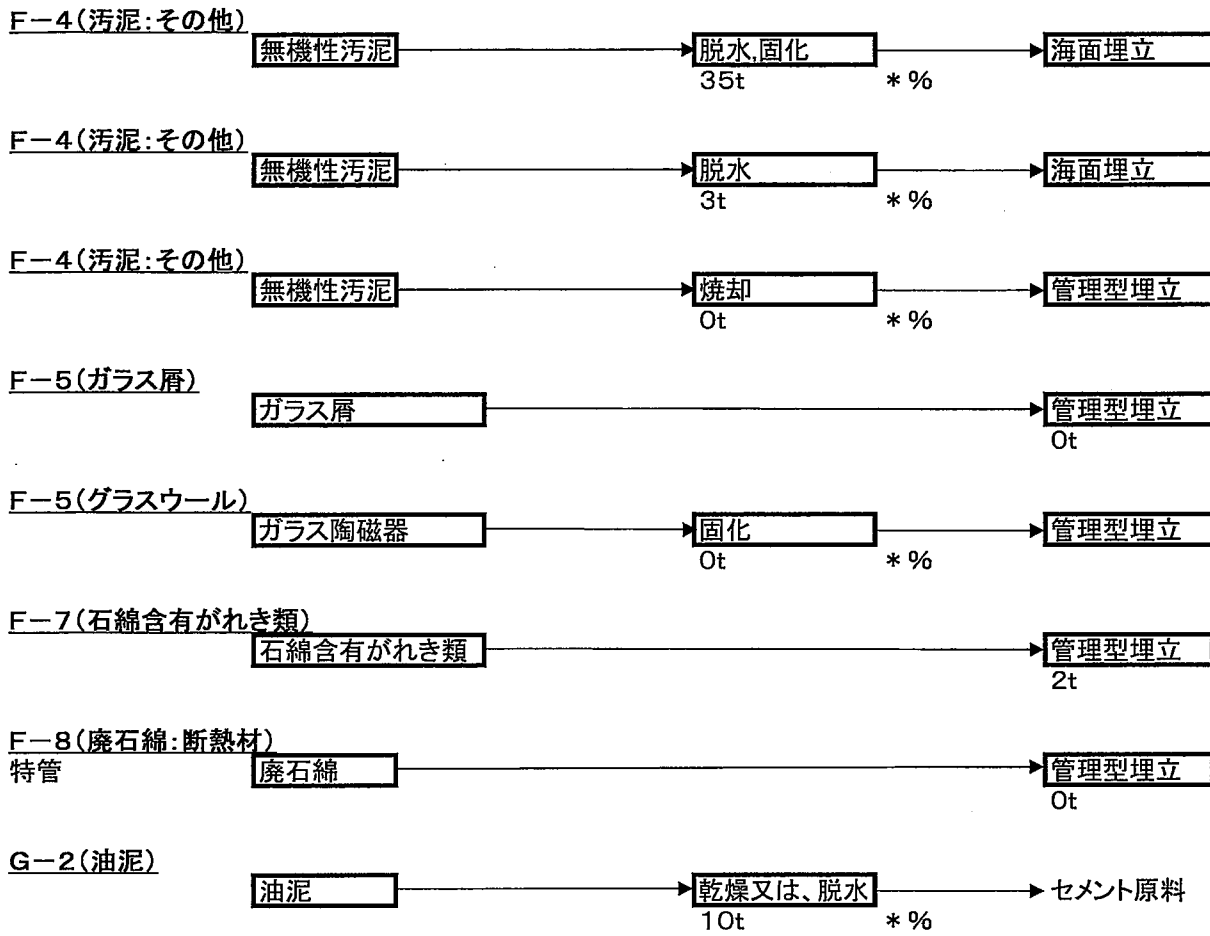
F-3(木くず)



F-4(汚泥:その他)

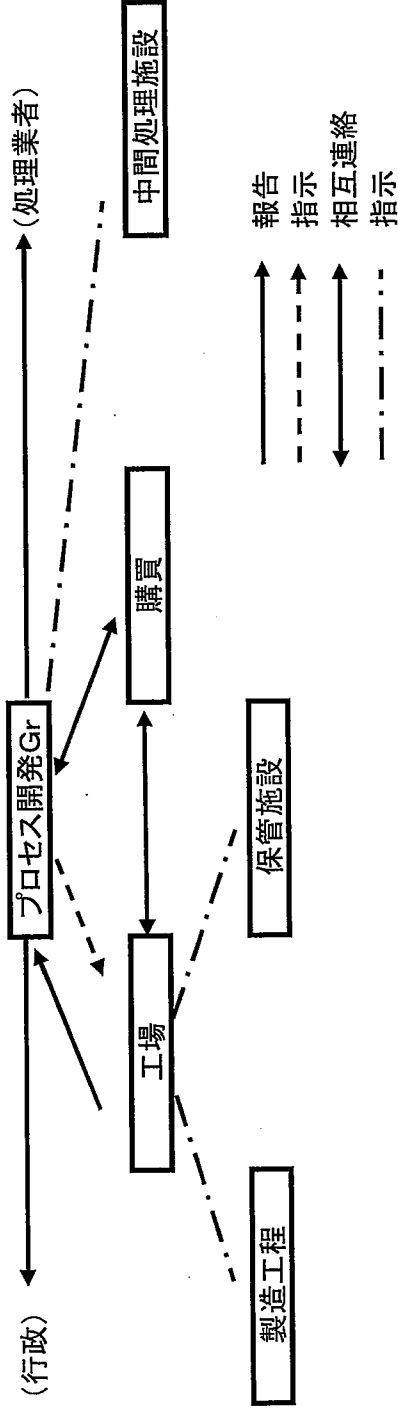


処理工程フローチャート(続き)



管理体制図及び各部署の役割

〔管理体制図〕



〔各部署の役割〕

部署	役割
プロセス開発Gr	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 処理施設(事業場内・外)の定期的査察 行政に対する報告等 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討し産業廃棄物処理計画の策定及びその実施 中間処理施設の稼働状況の把握、記録の作成等 産業廃棄物の分析及び環境事象の分析、測定等 産業廃棄物の発生から処分に至るまでの帳簿等を作成して統括的に把握管理
工場	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 各現場の施設の維持管理点検等 保管施設での保管量の把握、記録の作成等 中間処理施設の稼働状況の把握、記録の作成等
購買	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の適正処理費用の算出 委託料金の支払方法による業者管理 上記内容をプロセス開発Grに報告